

(熊谷市) 記者クラブ取材情報

事業の名称等

聴覚障がい者災害時援助用バンダナを配布中！！

1. 実施日時等 平成 23年10月24日 () 午前・午後 時 分から
平成 年 月 日 () 午前・午後 時 分まで
2. 会場・主催地 熊谷市役所 障害福祉課
3. 主催者・関係者 熊谷市福祉部障害福祉課
(1) 団体名等 障害福祉課
(2) 代表者名 課長 長島 留美子 TEL 048-524-1111
4. 事業内容 聴覚障がいは、見た目には障がいがあるかどうか分かりにくいものです。そこで、地震などの災害が起きたときに、支援体制の構築がスムーズに行われるよう、熊谷市ではオリジナルのバンダナを作成し、聴覚障がいのある方や手話のできる方に配布しています。バンダナのイラストから、自分が「聴覚障がい者であること」や「自分が手話ができること（支援ができること）」がひと目でわかるようになっています。
5. 目的・理由 大地震を始めとした大きな災害時には、特に聴覚障がい者は防災無線等も聞こえずに、避難等に非常に大きな不安に見舞われます。そんなときに、周囲の人からの支援を得やすくするために作成するものです。
6. 経緯・経過 東日本大震災を始めとした災害に対する聴覚障がい者からの強い要望とともに、市内金融機関からの寄附金をもとに、熊谷市ろう者協会及び熊谷手話サークルの皆さんとデザイン等の協議を重ね、完成したものです。
7. 影響・効果 聴覚障がいのある方の災害時の支援体制が円滑に築けます。また、このことにより、聴覚障がいのある方が安心した生活を送る一助となります。
8. この事業の実施による特記事項 「聴覚障がい者」を表すイラストには、市内のイラストレーター「ことな」さんに協力をいただき、熊谷市のキャラクター「ニャオざね」が、手話で「ろうあ者」を表すデザインを取り入れています。

(1) 県内の状況

ア. 県内で初めて イ. 県内で 2番目以降（県内：羽生市、県外：墨田区等）

- (2) 他市が実施している事業に比べて本市の特色 通常の「バンダナ」サイズより大きくボーイスカウトが使うネックチーフのサイズを取り入れて、主目的以外に、ケガをした際の止血や添え木の固定など応急処置用に活用できることを可能とさせています。また、フックやタグをつけるなど、使い勝手や名前の記入などにも気を配っています。

・他市と同じ

※ 資料の有無 (無)

担当課 福祉部障害福祉課

担当者 笠原 直樹

連絡先 TEL 048-524-1111 (内線 291)